

[録画配信] オンライン吃音臨床の実際

録画視聴案内



オンラインでの吃音臨床について知りたい言語聴覚士・専門職の方へ



オンライン吃音臨床の実際

本セミナーでは、対面・オンライン双方を実践する言語聴覚士が、オンラインでの吃音臨床の流れや対面との違い、留意点を現場の経験に基づいて詳しく解説します。



講師

坂崎弘幸 先生

目白大学保健医療学部言語聴覚学科
リハビリテーションカウンセリング
ルームてんとうむし

耳鼻科や小児科クリニックでの勤務の他、開業ST、特別支援学校の教員や外部専門家、特別支援教室巡回相談心理士なども経験。オンラインでのリカムプログラムにも取り組んでいる。2019年4月より目白大学に入職し現在に至る。

公開期限

**2026年
5/25(月)まで**

主催：一般社団法人ことばサポートネット

2026年3月6日に開催したオンライン講座の録画配信です

オンラインでの吃音臨床について興味はあるけれど、実際どのように行えば良いのかわからず実施に踏み切れない…という言語聴覚士の方は多いのではないのでしょうか。

今回は、実際に対面とオンライン両方の形式で吃音臨床を実施している言語聴覚士の視点から、オンラインでの吃音臨床の実際や、オンラインでのリカムプログラムの実施について、また、オンラインと対面での違いや、オンラインで行う場合の留意点についても、実際の臨床現場でのご経験をふまえて詳しくお話しさせていただきます。

対面かオンラインかに関わらず、吃音臨床全般についてご興味のある方にとっても、実際の臨床場面をイメージすることのできる貴重な講義になりますので、ぜひご参加ください。

【公開期間】 2026年5月25日(月)まで

【受講料】 4,400円

【講師】

言語聴覚士 坂崎 弘幸 先生

目白大学保健医療学部言語聴覚学科

リハビリテーションカウンセリングルームてんとうむし

【講師紹介】

耳鼻科や小児科クリニックでの勤務の他、開業ST、特別支援学校の教員や外部専門家、特別支援教室巡回相談心理士なども経験。

2019年4月より目白大学に入職し、現在に至る。(講師の所属は講座開催時のものです)

【内容】

- ・オンラインでの吃音臨床の流れや実際のプログラムについて
- ・オンラインでのリッカムプログラムの実施について
- ・吃音臨床についての最新の知見
- ・オンラインで吃音臨床を実施する場合の留意点について
- ・オンラインでの吃音臨床に必要な機材について
- ・保護者支援の内容

など

【視聴時間】 約 1 時間 30 分（質疑応答込み）

【配布資料について】 講義動画の視聴ページに、資料へのリンクを設定しています。

【対象】

- ・オンラインでの吃音臨床が、実際にどのように行われているかを知りたい専門職の方
- ・オンラインでの吃音臨床を実施している、もしくは今後実施を検討している専門職の方
- ・オンラインでのリッカムプログラムを実施されている、もしくは今後実施を検討している言語聴覚士の方
- ・吃音臨床についての最新の知識を身に付けたい専門職の方

※この動画は、2026年3月6日に開催した同タイトルのオンライン講座の録画配信です。配信用に一部編集した部分がございます。ご了承の上ご利用ください。

【お申込方法】

Peatixにてお申込ください。

<https://ksn-26-03-06video1.peatix.com/view>

--- オンライン講座にご参加いただいた方からの感想をご紹介します（一部抜粋） ---

・とても分かりやすかったです。実際の指導の場面など具体的なところがあって参考になりました。（通級指導教室（ことばの教室）教員）

・オンライン診療について全く知識がなかったため、大変勉強になりました。対面とオンラインのそれぞれの良さを上手く使いわけることで、広くニーズに添えていくことができるため、大変理想的だと感じました。（言語聴覚士）

・実際のオンラインでのリッカムプログラム臨床の様子を見る事ができ、オンラインでの実施のイメージがわかりました。貴重な映像をありがとうございました。（言語聴覚士）

・オンラインでのメリットを用いて吃音臨床が必要な方へのサービスが拡がると思いました。オンライン臨床について、初回からの流れや方針決定、評価、訓練の仕方などとても参考になりました。（言語聴覚

士)

・ 実際オンラインをされている先生の話が聞けて、メリットやデメリットを知ることができて良かったです。(言語聴覚士)

・ オンラインで楽しそうに取り組む子どもの声が印象的でした。(言語聴覚士)

・ オンラインSTについて分かりやすく解説してくださり、とても勉強になりました。オンラインの場合、通信機器等の環境整備がよくわからず敬遠しがちですが、画像などを使い具体的に沢山の情報を教えていただき、実際に取り組むイメージがわきました。オンラインの臨床が増えることで臨床を行うSTが増え、必要な方々に適切な支援が届くようになると素敵だな、と思いました。(言語聴覚士)

【お問合せ】 info@kotoba-support-net.org

【主催】 一般社団法人ことばサポートネット